

2025年4月1日

神戸学園都市 YMCA こども園 4月えんだより

年主題『ともに』

年間主題聖句「わたしはあなたと共にいる。」

イザヤ書43章5節

今年は例年より遅く、つい先日我が家の庭の梅が咲き誇っていました。ほぼ同じ頃に桜の開花宣言をちらほら耳にしました。不思議な春の訪れですが、それでも様々ないのちの息吹を感じられる季節が訪れました。新しく入園された皆様、そして、それぞれに進級された皆様、おめでとうございます。

先日の卒園式の際に、「あなたがたは地の塩である」という聖書の御言葉のお話をさせていただきました。卒園児それぞれにこの園で過ごした年数は異なりますが、園での生活を通して、様々な場面で「神様の愛」という「塩」がひとりひとりの中に沁み込み、「やさしくする心」「しょうじきな心」「がんばる心」「たいせつにおもう心」を与えられています。この4つの心を大切にしてくださいといったお話しでした。そして、この「塩」は、こどもたちを通して保護者の皆様の中にも沁み込んでいますよ。

この季節になると、わが子が進学で家を出た春を思い出します。長男、長女ともに夫婦で新居まで送り届けました。その帰りの車の中で二人ともしばらく涙が止まりませんでした。本人たちにとっては新しい歩みを始める喜びの時なのですが、親は新しい歩みへの希望より心配のほうが勝っていたように思います。入園、進級といった新しい歩みの喜びと共に、保護者の皆様の中では「心配」が大きくなっているのではないのでしょうか。親としては当然だと思います。また、親自身も新しい歩みを始める中で「不安」を抱えることもあるのではないのでしょうか。もちろん子どもたちも新しい歩みへの喜びだけではないと思います。

こども園では、新しいお友だちや保護者の方々、新しい職員も迎え 2025 年度の歩みを始めます。毎日が順風満帆というわけにはいかないかもしれませんが、そうではない事の方が多いかもしれませんが、卒園された子どもたちや保護者の方々と同じように、それぞれの中に神様の愛が塩のように沁み込んでいくような歩みになるように祈りつつ。そして、何よりも、いついかなる時も神様が共にいてくださることを覚え、感謝の心をもって共に歩んでいきたいと思います。それぞれの「不安」や「心配」が少しでも小さくなることを祈りつつ。

4月聖句 「あなたがたは神に愛されている子どもです。」

<エフェソの信徒への手紙5章1節>

4月	乳児（0,1,2歳児）	幼児（3,4,5歳児）
月主題	はじめまして／よろしくね	だいじょうぶ／神さまに愛されて
月の願い	＊新しい環境の中で保育者や友だちと出会う ＊春の草花、虫などに興味をもち、触れたり眺めたりする	＊まわりの様子を見たり、好きな人や場所を見つけたり、くり返し遊ぶことで安心して過ごす ＊春の自然の美しさやおもしろさを感じて過ごす
讃美歌	「ひとりひとりのなをよんで」 幼児讃美歌Ⅱ②⑩	